朝見遺跡(第6次)その4

所 在 地: 松阪市和屋町・立田町(まつさかし わやちょう・たつたちょう)

位置情報URL:三重県地図情報サービス朝見遺跡発掘調査現場

掘立柱建物と区画溝が見つかりました

現在、和屋集落のすぐ南側を調査しており、調査区からは古代から中世にかけての掘立柱建物が複数棟と、幅2mにもおよぶ室町時代後期(今から約500年前)の区画溝が見つかりました。区画溝は、1m程の深さで断面がV字に近い形状で掘られており、現在の和屋集落の南辺を沿うように続いています。



中世の区画溝(南から)



区画溝の土層断面 (東から)



中世の掘立柱建物(東から)



作業風景 (西から)

<問い合わせ先>

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503 三重県埋蔵文化財センター調査研究1課

担当者:渡辺・眞名井・櫻井・谷口 電話:0596-52-1732 FAX:0596-52-7035

E-mail: maibun@pref.mie.jp